



2022年2月25日発行
通算 第227号

会員だより 2022年 3月号

NPO 法人 大田・花とみどりのまちづくり
〒146-0094 大田区東矢口 3-17-2-103
Tel&Fax. 03-3734-7932 / npoogc@yahoo.co.jp
<https://hanamidori.sakura.ne.jp/>

引き続き、会員及び関係する皆さまの安心・安全な活動を第一優先とし、新型コロナウイルス感染拡大防止への配慮にご協力をお願いいたします。

3/31の研修先の 予習でもあります♪ **いま、いちばん見に行きたい！ おすすめガーデンガイド**

今年度も残念ながら「バス研修」は開催できずじまいでしたが、このたび「近場にみんなで現地集合」形式での研修を企画してみました。

はなびより エンターテインメント型フラワーパーク「HANA・BIYORI」

よみうりランド創業70周年記念事業の一環として、2020年3月に遊園地の隣にオープンした「HANA・BIYORI」。約4万㎡の敷地は季節を彩る多種多様な花修景はもちろん、木々に囲まれた日本建築や重要文化財が豊かな「聖なる森」、晴れた日には都心までの眺望が楽しめる「空見の丘」、たくさんの花とデジタルアートのショーまでも楽しめる「HANA・BIYORI館」など、多様な要素が絶妙に調和する空間となっています。そんな中、昨年12月には新しいガーデンスタイルとして注目されている「ナチュラルスティックガーデン」も出現。ニューヨークの「High Line (ハイライン)」の植栽をデザインしたオランダのガーデンデザイナー、ピート・オウドルフ氏によって、日本国内で初めてデザインされたガーデンです。12月に苗や球根を植えたばかりですので、今の時期は植物の地上部がほとんどなく、一見寂しい風景なのですが、ここが、**今、日本で「一番ホットな庭」**といえるかもしれません。「ピート氏がデザイン！」ということで日本中から著名なガーデナーが集結し、ボランティア作業で作上げたことからガーデン界で話題になっているのです。

こんな魅力満載の「HANA・BIYORI」に、出かけてみませんか？

- 🌸 研修のご案内 🌸 下記要領で行います。奮ってご参加ください♪**
★HANA・BIYORI をプロデュースされた竹谷仁志氏（お花がかり(株)代表、ガーデンデザイナー）に現地をご案内頂ける予定です。
日時：3月31日（木）9：45「京王よみうりランド駅改札」集合
※10：00 発のシャトルバスに乗車の予定です ※雨天決行
参加費：会員は無料（会員外の方は入園料実費を現地にて頂きます）
定員：15名（先着順） 申込：活動アンケートで3/20までに事務局へ

HANA・BIYORI へのアクセス

京王よみうりランド駅から出ているHANA・BIYORI 直行無料シャトルバスが、入口前まで連れて行ってくれるので便利。（改札を出て左手の階段を上った出口の左手に乗り場があります）

入園料は大人 1,200 円
シニア 1,000 円

※HPはこちら→



花の見どころがたくさん。どこを見てもフォトスポットだらけです。（昨年12月撮影）

ピート・オウドルフ氏デザインのナチュラルスティックガーデンの、昨年12月初旬の植付けの様子。ピート氏のデザインに忠実に、丁寧に植えられていました。今後、季節ごとに植物が見せてくれる風景が、とても楽しみです。

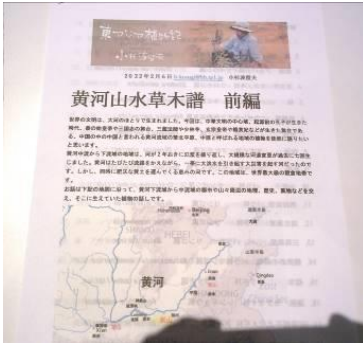




第215回せせらぎ園芸セミナー

「東アジア植物記 ～黄河山水草木譜 前編～」

2月6日(日)田園調布せせらぎ館 講師:小杉 波留夫 氏



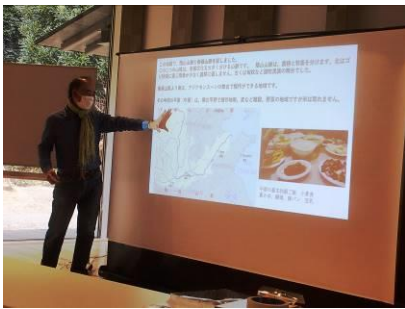
「さあ皆さん、植物採集に出かけましょ
う!」と言わんばかりの軽快なご様子の
小杉波留夫先生のセミナーは「黄河山水
草木譜 前編」でした。

14億の民が暮らす広大な中国大陸を、
10年以上かけて折々の植物を尋ね歩い
て調査した研究者の好奇心旺盛な熱量
が伝わってきました。

中国の長江に次ぐ第二の大河である黄河の下流中流域あたりの様々な
植物の話の合間には、儒教も論語も全く知るところにない私ですが孔子
の話を変興味深く拝聴しました。また、泰山は中国発祥の地であり死
者の集まるところであり冥界の入り口でもあるそうです。

丘陵斜面に造られた7300段もの階段
は健脚の方で数時間、元気な方でも8時
間程かけて登るのだそうですが、まっす
ぐに続く階段の写真は圧巻でした。更に
多種多様な植物の学名等はラテン語で
記す事になっていますが、現在ラテン語
はバチカン市国でしか使われていない
そうです。

3月のせせらぎセミナー216回は、後編
です。植物と併せて歴史や様々な小杉
先生の蘊蓄が楽しみです。(松田孝子)



「もっと知りたい!ハーブ入門講座」2月19日(土) 平和の森公園「みどりの縁側」

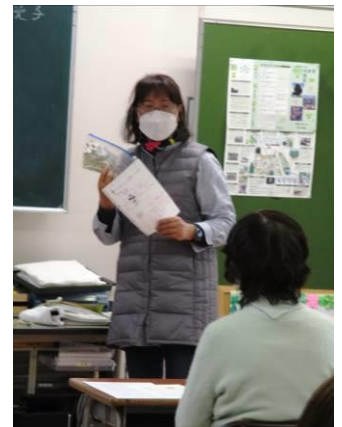
講師:茶木 悦子 氏(日本メディカルハーブ協会(JAMHA)認定ハーバルセラピスト)

当日はお天気が怪しかったので、最初に外に
出て、「みどりの縁側」の周りを散策し、園内
にあるハーブや活用できる植物について、説明
頂きました。

そのあとは屋内で、ハーブが植物であり、その
生きる仕組みが私たちの暮らしへの恵みに
なっていること、今日のハーブについてのお話
を聴きながら、カモミールとクマザサのお茶を
試飲しました。茶木先生のお話はとても分かり
やすく、暮らしの中でハーブを活用して欲しい
というハーブメッセン
ジャーとしての使命感
がとてもよく伝わりました。



クマザサのお茶、作成中♡



みどりの縁側・今月の活動

★ネイチャーウォーク「樹名板の作成」2月5日(土)

公園でよく見かける樹木の名前が書いてある名札のようなものを「樹名板」といいます。今回はそれを作るイベントです。樹木の名前を印刷した紙を板に乗せ、紙と板の間にカーボン紙を挟んでボールペンで文字をなぞり写します。そして写した文字をペンキでなぞっていくのですが、今回参加した子ども達の大半が5~6才。ペンキで字を書くのはなかなか大変な作業でしたが、みんな真剣に一生懸命取り組んでいました。はみ出したり、かすれたりしたところもありましたが、かえって味が出てとても素敵なものになりました。

後半は自分達が作った樹名板の木を実際に見に行くことになり、子ども達は興味津々♪

今は葉が落ちている木もありましたが、上田さんにそれぞれの木の特性等を説明してもらいながら場所を確認しました。

樹名板は風雨に耐えられるように加工してから設置するので、イベントから一ヶ月後位に設置の予定とのことで、それを楽しみにお開きとなりました。「今回のイベントをきっかけに、違った見方で公園を楽しむ事が出来そうです。」という参加した保護者の声を頂き、とても嬉しい気持ちになりました。

コロナ禍でなかなか外出が難しい状況ですが、身近にある平和の森公園を満喫する手助けの一つとして、樹名板が役に立つと良いなと思いました。(金澤利奈)



★季節の飾り付け 春が待ち遠しいひな祭り



平和の森公園 見どころご案内

梅の花がほんの少しほころび始めました。
3月には見頃になるでしょう!!



★ボランティア保険のご案内を同封します。

所属するボランティア団体が複数ある場合、どこか一団体に加入していれば他の活動でも適用されますので、他のボランティア団体に加入済みの方は、必ず活動アンケート用紙にて事務局までお申し出ください。

＜今月の会員だよりの同封物＞

- ◆「みどりの縁側」だよりに ◆せせらぎセミナーチラシ
- ◆活動アンケート(会員のみ)
- ◆ボランティア保険のご案内(会員のみ)